【正誤表】

書　　名：バイオメカニズム・ライブラリー 表面筋電図
版　　数：第1版2刷

ページ	箇所	誤	正
9	式(1. 2)	$MNF_c(t) = \underset{i}{\mathrm{mix}}\{MNF_i(t)\}$	$MNF_c(t) = \underset{i}{\mathrm{min}}\{MNF_i(t)\}$
14	10～11行目	解剖学の成書[1~3)]	解剖学の成書[1~4)]
17	下1行目	おくことが必要である[4)]	おくことが必要である[5)]
20	3行目	必要とされている[5)]	必要とされている[6)]
	7行目	トレーニングになっているのである[6)]	トレーニングになっているのである[7)]
21	下12行目	成書[4,7,8)]	成書[5,8,9)]
29	1行目	なってしまう[9)]	なってしまう[10)]
	下1行目	成書[1~3)]	成書[1~4)]
30	下6行目	影響が出る[10)]	影響が出る[11)]
36	11行目	照会されたい[11~13)]	照会されたい[12~14)]
	参考文献	（追加）	4）坂井建雄，松村譲兒（監訳）：プロメテウス解剖学アトラス，解剖学総論／運動器系，医学書院（2007）
36,37	参考文献 文献番号	4) ～ 13)	5) ～ 14)　※1つずつずらす
83	図4. 14 図タイトル	リサージュ筋電図[9)]	リサージュ筋電図[10)]
149	図7. 7 図内文字	屈筋	伸筋

ページ	箇所	誤	正
161	参考文献	（追加）	［14］坂井建雄，松村譲兒（監訳）：プロメテウス解剖学アトラス，解剖学総論／運動器系，医学書院（2007） 　各筋の起始，停止，作用，神経支配などの説明に加えて，精密な写実的イラストが豊富に掲載されており，筋線維方向を理解するのに役立つ．特に写実的イラストは，立体的に，多角的に描かれており，横断面のイラストも合わせると，筋機能のイメージを直感的に理解することができる．
161～164	参考文献	［14］～［28］	［15］～［29］　※1つずつずらす

2023年9月現在